

(公社) 日本都市計画学会関西支部 2022 年度 第 1 回フィールドワーク

鉄道高架下利用で新たなまちづくりを実践！

～TauT（トート）阪急洛西口に学ぶ～



日 時：2022 年 7 月 20 日（水）

15 時から 17 時まで （雨天決行）

阪急電鉄京都線の洛西口駅周辺では、連続立体交差化事業で生み出された高架下空間を活用した周辺地域活性化プロジェクトが展開されています。「TauT（トート）阪急洛西口」と名付けられたこのプロジェクトでは、高架下の空間整備を契機に、鉄道事業者が行政や地域と連携し、周辺エリアの価値向上や活性化をめざし、まちの魅力を高めていこうとしています。今回、「行きたい 住みたい KYOTO 洛西口 ～ヒトとヒトをつなぐエキはマチの縁側」をコンセプトに掲げ、2021 年関西まちづくり賞を受賞したこの取り組みについて、現地で学ぶフィールドワークを開催します。

(公社) 日本都市計画学会関西支部 2022 年度 第 1 回フィールドワーク

- 定 員 : 30 名 (先着順)
- 参加費 : 都市計画学会員・学生 無料
非会員 500 円

■申し込み方法

Peatix の専用サイト (<https://kansaikikaku20220720.peatix.com>) に

- ①氏名、②所属、③連絡先 (電話、メールアドレス)、④会員 (会員番号) もしくは非会員、⑤年齢 (レジャー保険に加入するため) を入力のうえ、7 月 11 日 (月) までにお申込みください。定員に達した後に、お申込みがあった場合にのみ、ご連絡します。



申込先 QR コード

■プログラム : (参加者数によっては、2 班に分ける場合があります。)

14:30~ 阪急京都線 洛西口駅 改札付近集合

(会場 : 京都市交流促進まちづくりプラザ)

15:00 講演「(仮) 鉄道高架下を利用したまちづくりプロジェクト TauT (トート) 阪急洛西口」阪急電鉄株式会社 えきまち事業部 永田 賢司さま

15:30 まちあるき

17:00 終了 (現地解散)

■アクセス (交通費自己負担)

例) 阪急大阪梅田駅 (14:10 特急京都河原町行)

→高槻市 (14:31 準急京都河原町行) →洛西口駅 (14:51)

例) 阪急京都河原町駅 (14:40 特急大阪梅田行)

→桂 (14:47 準急大阪梅田行) →洛西口駅 (14:51)

■ご注意

新型コロナウイルスの感染状況によっては、本フィールドワークが中止となる場合があります。

中止の場合、参加予定者にメールでお知らせします。

■当日連絡先 西江 (090-4496-9135)

(注) このフィールドワークは「都市計画 CPD」認定プログラム (予定) です。